

令和8年度 盈科小学力向上プラン

壱岐市立盈科小学校

研究主題

主体性を高める算数科の学習指導の在り方

～学びの自己目標を設定し、進んで学びに向かう子供の育成～

授業改善

- 体験的な活動を取り入れた問題解決的な学習過程（第五版）を基盤にした教材研究・研究授業
 - ・ 定期的な授業公開・協議を行う。また、その際に授業チェックシートを活用し、授業改善に努める。
- 学び合いの土台を作るための学び方の選択
 - ・ 前時の振り返りをもとに、本時の学習の始めに自己目標をオクリンクプラスを使って立てる。
 - ・ 一人調べの時間に教員にヒントをもらいたい児童・自分で黙々と解きたい児童・友達と意見を交換したい児童と学び方の選択をさせ、ねりあげの際に全員が自分の考えを伝えたり他者の考えを受け取ったりできるようにする。
- 効果的な ICT 活用の模索
 - ・ 学習の目的に応じて、ICT機器を活用する。主にミライシードを活用し、学びの進度（深度）にあった問題を選んだり、合意形成を図る場面で活用したりできるようにする。
- 各種学力調査の実施と分析
 - ・ 全学・県学、CRT 学力検査等の結果を分析し、各学年の授業改善に活かすことができるようにする。

学習支援・環境づくり

- ミライシードの積極的な活用
 - ・ 基礎基本の定着を目指し、反復練習を多く取り入れるために、ミライシード「ドリルパーク」を学級タイムや単元テスト前などに積極的に取り組む。
- 読書の推進
 - ・ 児童が意欲的に読書に取り組むことができるようにする。そのために、学校で設定した年間目標冊数を達成できるようにする。
 - ・ 帯時間を活用し、図書ボランティア「おはなしポケ」の方々に読み語りをしてもらう。
 - ・ 壱岐一周運動&読書カードを使って、読書の習慣作りを推進する。

家庭との連携

- 家庭学習での学び方の選択
 - ・ 家庭学習を自分の実態に応じて選択をし、実践させていく。「盈科っ子学びガイド」を活用し、低学年は家庭学習にはどのような方法があるのかをまずはしっかり定着させたうえで、少しずつ自分で選択する機会を与えるようにする。高学年にも選択肢を与えたうえでその中から選択するように指導をする。自分で学び方を選択することでより進んで学びに向かう姿勢を高めたい。
- 家庭学習の開き合い
 - ・ 学級通信で学習内容を周知したり、懇談会などで家庭学習の取り組み方を紹介したりする。